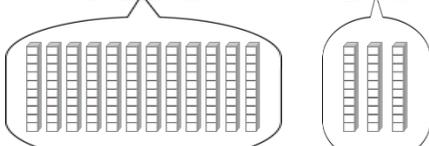


0が1つある数のひき算をしよう。それぞれ、10の束がいくつあるかな。



$$120 - 30$$



12

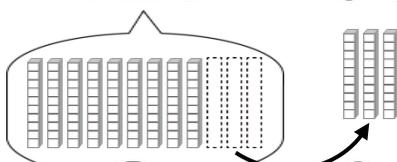
3

120は10の束が12個、
30は10の束が3個だ。



10の束の数でひくと、いくつになるかな。

$$120 - 30$$



12

3

= 9

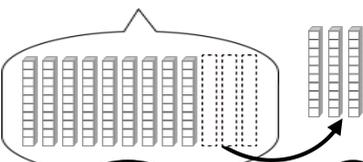
10の束でみると、
9個なんだね。



10の束

10の束が何個かと考えると、計算がかんたんになるね。

$$120 - 30 = 90$$



12

3

= 9

12-3は、
120-30の0を
とった計算と
同じね。



Bien!



10の束

例題 にあてはまる数を書きましょう。

$$120 - 30 = \boxed{90}$$

10の束が 12-3



Bien!

問題 にあてはまる数を書きましょう。

① $140 - 80 =$

10の束が 14-8

② $130 - 60 =$

10の束が 13-6

③ $150 - 90 =$

10の束が 15-9

④ $160 - 70 =$

10の束が 16-7

⑤ $170 - 80 =$

10の束が 17-8

⑥ $180 - 90 =$

10の束が 18-9

⑦ $120 - 70 =$

10の束が 12-7

⑧ $110 - 20 =$

10の束が 11-2

⑨ $130 - 90 =$

10の束が 13-9

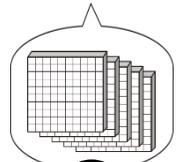
⑩ $140 - 50 =$

10の束が 14-5

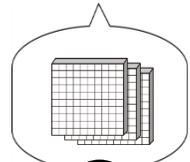
0の数が2つある数のひき算をしよう。100の束はいくつあるかな。



$$500 - 300$$



⑤



③

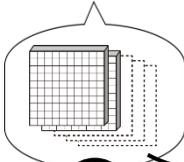
500は100の束が5個、
300は100の束が3個だ。



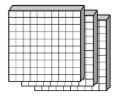
100の束の数をひくと、いくつになるかな。



$$500 - 300$$



⑤



③

$$= 2$$

100の束でみると
2個なんだね。

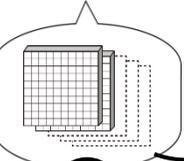


100の束

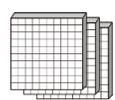
100の束が何個かと考えると、計算がかたんになるね。



$$500 - 300 = 200$$



⑤



③

$$= 2$$

5 - 3は、
500 - 300の0を
とった計算と
同じね。



Bien!



100の束

例題 にあてはまる数を書きましょう。

$$500 - 300 = 200$$

100の束が 5-3



Bien!

問題 にあてはまる数を書きましょう。

① $400 - 200 =$

100の束が 4-2

② $500 - 300 =$

100の束が 5-3

③ $800 - 500 =$

100の束が 8-5

④ $700 - 400 =$

100の束が 7-4

⑤ $600 - 200 =$

100の束が 6-2

⑥ $900 - 700 =$

100の束が 9-7

⑦ $1000 - 200 =$

100の束が 10-2

⑧ $900 - 500 =$

100の束が 9-5

⑨ $1000 - 700 =$

100の束が 10-7

⑩ $800 - 600 =$

100の束が 8-6

例題 にあてはまる数を書きましょう。

$120 - 30 =$



Bien!

問題 にあてはまる数を書きましょう。

① $150 - 80 =$

② $130 - 70 =$

③ $120 - 50 =$

④ $110 - 60 =$

⑤ $140 - 90 =$

⑥ $120 - 40 =$

⑦ $130 - 40 =$

⑧ $160 - 80 =$

⑨ $700 - 600 =$

⑩ $800 - 500 =$

⑪ $400 - 200 =$

⑫ $600 - 100 =$

⑬ $1000 - 200 =$

⑭ $700 - 400 =$

⑮ $1000 - 800 =$

⑯ $900 - 700 =$